



平成26年2月3日
中部経済産業局

中部の「地域産業資源活用事業計画」

平成25年度第3回認定について

中部経済産業局では、平成19年6月に施行された「中小企業地域資源活用促進法」に基づき、中部地域における平成25年度第3回の認定として、「地域産業資源活用事業計画」11件の認定を行いました。

1. 本事業は、中小企業者が、産地の技術、農林水産品、観光資源といった地域の特徴ある産業資源を活用して、域外市場を狙った新商品、新サービスの開発・事業化を目指す取組を支援しており、平成25年度第3回として11件の計画を認定しました。（各認定計画の概要は別紙のとおり）
2. 中部経済産業局では、平成25年10月までに208件の事業計画を認定しており、今回の認定により、法施行後の当局認定件数は219件となります。
3. 認定案件については、（独）中小企業基盤整備機構中部本部または北陸本部の専門家等により、事業化までのフォローアップが実施されます。
4. 事業計画の認定を受けた事業者は、事業計画に基づく試作品開発や販路開拓に対する補助金、政府系金融機関の低利融資、信用保証の特例、中小企業投資育成株式会社の特例、専門家によるアドバイス等の各種支援施策を受けることが可能となります。

（お問い合わせ先）

中部経済産業局 産業部 経営支援課長 杉山


担 当：大黒

電 話：052-951-0521（直通）

平成25年度第3回地域産業資源活用事業計画認定事業一覧

番号	事業者名	地域名	本事業商品写真	事業テーマ	事業概要
1	株式会社愛三企画	愛知県 蒲州市		淡泊ながら旨味のある脂を活かした蒲郡産メヒカリを使用したせんべいの製造・販売事業	加工食品にほとんど用いられないメヒカリを原材料に使ったせんべいの製造・販売を行う。メヒカリは、淡泊な身でクセがなく、旨味の強い脂身が多い一方で、身が崩れやすいため、あまり加工されてこなかったが、せんべいの製造方法に工夫を凝らし、メヒカリの旨味を活かした点に特徴がある。観光土産市場への販路拡大のほか、大型ショッピングモールなどへの展開も目指す。
	【活用する地域資源】 メヒカリ		メヒカリせんべい		
2	朝日木材加工株式会社	愛知県 豊橋市		椅子張り・仕上げ等の工程に工夫を凝らした高級木製家具の製造・販売事業	木製家具の製造で培われた椅子張り技術を活用しパーソナルチェアの「Tribuna」を、また、塗り・磨き技術を活用し高級トータル家具の「Bridge」を開発。「Tribuna」は、張り素材の特性に合わせたしわ寄せ等により、座り心地の良さが特徴的である。また、「Bridge」では、オイル塗装による木素材の艶を引き出した風合いが特徴的である。百貨店や家具専門店、ハウジング関連企業に対して販路開拓を行う。
	【活用する地域資源】 愛知の木製家具		Tribunaシリーズ(左)及びBridgeシリーズ(右)		
3	株式会社IMARUYO	愛知県 瀬戸市		瀬戸焼の製造技術を活用した拡音機能を持つスマートフォン向けインテリア商品の製造・販売事業	瀬戸焼のノベルティの鑄込み成形技術を活用して開発したスマートフォン向けインテリア商品の製造・販売を行う。電源なしでスマートフォンの音声が約2倍に増幅でき、陶磁器ならではの柔らかな音質とデザイン性を備えている。30代～40代を中心に、インテリアで生活空間を飾り、音楽を楽しむライフスタイルを有する層に向け、インテリアショップ、ライフスタイルショップ及び雑貨セレクトショップなどへの販路開拓に取り組む。
	【活用する地域資源】 瀬戸焼		スマートフォン向け拡声器『瀬戸音 (seto-ne)』		
4	株式会社永吉	愛知県 小牧市		送風機の設計技術を活用した除菌脱臭装置の製造・販売事業	自動車用塗装ブース製造で培われた送風機の設計技術を活かし、フィルターレスの除菌・脱臭を行う「e・シューター」と、触媒によりオイルミスト除去と除菌・脱臭を同時に行う「とれ丸君」を開発。空気の除菌・脱臭効果、また、オイルミストの高い除去効果、さらにはフィルター交換が不要であるというメンテナンス性に特徴を有する。医療・介護関係施設、宿泊施設、飲食店・食品加工施設等に販路開拓を行っていく。
	【活用する地域資源】 愛知の一般産業用機械		e・シューター(上)、とれ丸君(下)		
5	有限会社山源陶苑	愛知県 常滑市		常滑焼の陶器製ランプシェードを取り入れた照明器具等の製造・販売事業	急須づくりに用いられていた“たな”と呼ばれる切り出し箇所を意図的に成形する技法を活用することで出口部分を正円に近い形で成形・焼成したランプシェードの製造・販売を行う。灯りをほぼ透過させないスポット照明用で、従来の金属、樹脂、ガラス、磁器にはない陶器製ならではの風合いが特徴。デザイン志向の一般ユーザーや飲食店向けに雑貨店、照明器具専用オンラインショップなどに販路開拓を行う。
	【活用する地域資源】 常滑焼		陶器製ランプシェード「MOM Kitchen Plus+」		

6	檜創建株式会社	岐阜県 中津川市		自由設計が可能なデザイン性の高い木製浴槽等の製造・販売事業	通常、木製浴槽に必要とされる「タガ」を使用しないことにより、デザインの自由度を高めた木製浴槽の製造・販売を行う。「タガ」により制限されていた木製浴槽の形状を、ハギ合わせや桶作りといった東濃の木工製品の生産技術を応用し、「タガ」を必要としない構造とすることで、高いデザイン性を有する。高級旅館、有料老人ホーム、別荘等への販路拡大に取り組む。
	【活用する地域資源】 東濃の木工製品		「O-Bath」シリーズ		
7	有限会社すぎもと農園	三重県 御浜町		ナリンギンを含んだサマーフレッシュの粉末を活用した柑橘ドリンクの製造・販売事業	ポリフェノール的一种であるナリンギンを多く含む柑橘「サマーフレッシュ」の粉末を同じくナリンギンを含む甘夏果汁100%ジュースに添加したドリンクの製造・販売を行う。サマーフレッシュの粉末を添加することで、ナリンギンの含有量を増加させつつ、攪拌工程の工夫により粉っぽくなく飲みやすいのが特徴。美容・健康に関心の高い女性を中心に百貨店やインターネット販売に取り組む、海外市場への販路開拓にも取り組む。
	【活用する地域資源】 柑橘加工品		白みかんどリンク		
8	ケーファクトリー株式会社	富山県 射水市		アルミニウム型材を活用した壁面へのソーラーパネル設置用フレームの製造・販売事業	アルミニウム製品の特性を活かした太陽光パネルの壁面設置用架台の製造・販売を行う。自社の建材の設計技術により、軽量で、強度が大きく、耐食性、加工性に優れているアルミニウムの特性を太陽光パネルの壁面設置架台に活かした。積雪のため屋根への設置では発電効率が悪くなる北海道、東北などの寒冷地の住宅や、壁面の広いビルへの需要拡大を図りハウスメーカーやゼネコンへの販路開拓に取り組む。
	【活用する地域資源】 アルミニウム製品		フレーム(左)と取り付け風景(右)		
9	株式会社トヨックス	富山県 黒部市		高機能樹脂ホースの特殊成型加工技術を利用した快適で省エネルギー性能の高い輻射空調パネルの製造・販売事業	高機能樹脂ホースの製造技術を活用し水循環ホースを樹脂管とした輻射空調システムの製造・販売を行う。多層構造により、水漏れに強く、コストや施工性においても改善を図った樹脂製ホースを輻射式空調に用いているのが特徴。首都圏を主なターゲットとし、オフィスビルの新築、建て替え、リニューアル時の導入に向けた販路開拓を行う。
	【活用する地域資源】 富山のプラスチック		輻射空調パネル		
10	北陸テクノ株式会社	富山県 射水市		高燃焼・省エネ・複数品種のアルミ合金の同時供給を可能にした「ポット溶解システム」の製造・販売事業	金属溶解の技術を活用し、溶湯アルミを搬送する取鍋(ポット)でアルミを溶解しそのまま搬送できる溶解設備を製造・販売する。取鍋(ポット)で溶解することで、従来必要としていた集中溶解炉が不要となり、多品種少量生産でもエネルギーロスが少ないことが特徴。アルミ自動車部品を製造しているメーカーを主に国内・海外への販路開拓に取り組む。
	【活用する地域資源】 富山の一般機械		ポット溶解システム		

11	株式会社ヨネダ	富山県 南砺市		かぶら寿しの製法を活用した新しい発酵食品の製造・販売事業	かぶら寿しの製造における発酵技術を活かし、通年販売できる発酵食品を製造・販売する。かぶら寿しで用いられる米麴発酵工程に減塩の塩麴や糠漬けとの掛け合わせることで海鮮素材の生臭さを軽減し、冷凍保存でも酵素による分解作用が継続することを利用して旨味をさらに高め、賞味期限も長くしたのが特長である。都市部・地元百貨店、高級スーパー等での販路開拓を目指す。
	【活用する地域資源】 かぶら寿し				

3類型	農林水産物	通巻番号	4-25-011
地域資源名	メヒカリ	認定日	平成26年2月3日
地域	蒲郡市	所管省庁	農林水産省・経済産業省

事業名：淡泊ながら旨味のある脂を活かした蒲郡産メヒカリを使用したせんべいの製造・販売事業

会社名：株式会社愛三企画
（共同申請者：有限会社スクデリーアイシグロ）
連絡先：TEL：0533-69-8771
FAX：0533-79-7735

所在地：愛知県蒲郡市御幸町4-9
H P : <http://aisankikakujimdo.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、東三河地域を中心とした観光土産品の企画・卸売業を行う企業である。今回、蒲郡市の特産品としては、全国的な知名度が低いメヒカリを活用した「メヒカリせんべい」を開発した。
- ・メヒカリの特徴は、クセがない味で、身が柔らかく、また、旨味の強い脂が多い点である。その反面、傷みやすく、流通に適さないため、加工食品に活用される例がほとんどなかった。
- ・魚特有の臭みを抑えつつ、メヒカリの特徴を活かした加工方法を、観光土産品の企画等のノウハウを持つ同社と、様々な原材料を配合したせんべいの製造技術を持つ有限会社スクデリーアイシグロが共同で開発し、商品化に成功した。



【メヒカリせんべい】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・メヒカリの旨味の強い脂を活かした食味と、「蒲郡産メヒカリ」を使用したという地域性、また、せんべいを油で揚げず焼成により仕上げた点が特徴的である。これらの特徴を有した商品は他にない。

◆市場性

・近年、その土地ならではの商品を消費者が求める傾向にある中で、「メヒカリせんべい」は蒲郡市の特産品のメヒカリを原材料として使用している点で土産品市場で優位性がある。

◆販路

・主に地域の特産品として大型ショッピングモール、また、お土産品としてSA・PAを対象に、販路開拓を進める。

地域における関係事業者との連携

・地域の金融機関からの支援を受ける。

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-25-012
地域資源名	愛知の木製家具	認定日	平成26年2月3日
地域	豊橋市・豊川市	所管省庁	経済産業省

事業名: 椅子張り・仕上げ等の工程に工夫を凝らした高級木製家具の製造・販売事業

会社名: 朝日木材加工株式会社

所在地: 愛知県豊橋市北島町字北島87番地

連絡先: TEL: 0532-52-0131

FAX: 0532-55-5346

HP: <http://www.asahiwood.co.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

・同社は、創業以来、大手家電メーカーのテレビラック、テレビスタンド等の製造・販売を行ってきたが、ブラウン管テレビから液晶やプラズマなどの薄型テレビの台頭により、新たな商品の開発に迫られていた。

・そこで、新たに高級家具の分野に進出し、革素材の特性(伸びやひっぱり具合)に合わせた型紙づくり、しわ寄せできる縫い方等の椅子張り技術ノウハウを活用し、パーソナルチェアの「Tribuna」を開発し、商品化した。また、最終仕上げである塗装・磨き工程において独自のオイル塗装・磨きを施し、高級トータル家具の「Bridge」を開発し、商品化に成功した。



【Tribunaシリーズの「Polso」】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・「Tribuna」は競合商品である欧米製品と比べ、日本人の体格に合わせたコンパクトサイズであり、また、ヘッドレストもリクライニングできるなどの特徴を有している。

・「Bridge」は 3D曲面加工を施すことにより、デザイン面において他の競合品、類似品と比べても競争力がある。

◆市場性

・家庭用家具市場について、平成23年から24年は増加傾向が見られる。低価格志向が根強いものの、市場傾向としては、インテリアに高いこだわりを持つ消費者層が形成されており、ニーズが確認できる。

◆販路

・百貨店や家具専門店、ハウジング関連企業に対して販路開拓を行っていく。また、自社ショールームを活用した販売会も展開していく。

地域における関係事業者との連携

・家具材料メーカー、金物商社と連携体制を構築している。また、愛知県家具工業組合、豊橋商工会議所とも連携していく。



【Bridgeシリーズの「ARM CHAIR」】

3類型	鈹工業品	通巻番号	4-25-013
地域資源名	瀬戸焼	認定日	平成26年2月3日
地域	名古屋市、瀬戸市、春日井市、 豊田市、尾張旭市	所管省庁	経済産業省

事業名：瀬戸焼の製造技術を活用した拡音機能を持つスマートフォン向けインテリア商品の製造・販売事業

会社名：株式会社 IMARUYO
 連絡先：TEL：0561-82-6121
 FAX：0561-82-6123

所在地：愛知県瀬戸市東本町1丁目58番地
 HP：http://www.imaruyo.jp

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社の持つ瀬戸焼の流込み(いこみ)成形技術を活用し、陶磁器ならではの柔らかな音質とデザイン性を備えた、新しいジャンルのインテリア商品『瀬戸音』『Seto-ne』(セトーネ)を開発した。
- ・本製品はスマートフォンを置くための陶磁器インテリア商品で、スマートフォンから出る音楽を電源なしで2倍強に増幅することができるのが特徴である。
- ・同製品では、ノベルティの製造で培った原料調合や流込み成形技術などを駆使し、複雑な形状と大型サイズの商品化に成功した。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・iPhoneなどスマートフォンの音声を電源なしで増幅できる手軽さ、陶器素材とホーン形状によってもたらされる柔らかな音質、インテリアとしてのデザイン性の高さから、競合類似商品と比較して優位性が高い。

◆市場性

- ・インテリア市場では、低価格志向も根強い一方で、インテリアに高いこだわりを持つ消費者層が形成されている。また、スマートフォン市場も急速に拡大しており、平成25年10月時点で携帯電話端末に占めるスマートフォン契約比率は42.2%となっており、その中でiOS(=iPhone)のシェアは約47.4%と高く、本事業のターゲットとなるユーザーについて十分な市場規模が見込まれる。

◆販路

- ・インテリアで生活空間を飾り、音楽を楽しむライフスタイルを有する30代~40代をターゲットにし、名古屋圏、首都圏をはじめとした都心部の家具インテリアショップ、ライフスタイルショップ及び雑貨セレクトショップから販路開拓を目指す。

地域における関係事業者等との連携

- ・瀬戸商工会議所、瀬戸陶磁器工業協同組合等と連携しながら事業を進める。
- ・名古屋市工業研究所、神奈川産業技術センター、大阪芸術大学、(財)日本陶磁器意匠センター等とも連携していく。



【スマートフォン向け拡音器】
『セトーネ』(試作品)】



【カラーバリエーション(試作品)】



【展示会風景】

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-25-014
地域資源名	愛知の一般産業用機械	認定日	平成26年2月3日
地域	愛知県全域	所管省庁	経済産業省

事業名:送風機の設計技術を活用した除菌脱臭装置の製造・販売事業

会社名:株式会社永吉

所在地:愛知県小牧市大字本庄字大坪442番地
地の1

連絡先:TEL:0568-79-0907
FAX:0568-79-4781

HP :<http://eikichi.p-kit.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、創業以来、自動車関連工場の塗装ブースの設計・施工を行ってきたが、リーマンショック以降は企業の設備投資が減少し、それに伴い受注量・受注単価が下がっていたため、これを機に同社の設計技術を活かした除菌脱臭装置の開発に着手した。
- ・本事業は、塗装ブースの送風機を製造する設計ノウハウを活用し、フィルターレスの除菌脱臭装置「e・シューター」、除菌脱臭・オイルミスト除去装置「とれ丸くん」の商品化に成功した。



【e・シューター】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・「e・シューター」はフィルターが不要であるため、目詰まりによる性能低下やフィルター洗浄の手間がなく、フィルター交換のランニングコストもかからないため競争力がある。また、競合商品と比べ、小型であり、設置スペースをとらないという優位性がある。

- ・「とれ丸くん」は、油を多用し、オイルミストが発生する飲食店や食品加工施設等においてオイルミスト除去装置を装着しているため、脱臭効果が低減しない。



【とれ丸君】

◆市場性

- ・近年では、新型インフルエンザや花粉症増加等の影響により、一般消費者市場においても空気清浄機の販売が好調であり、医療・介護施設等では二次感染を防止する目的で、より高性能な業務用除菌・脱臭装置へのニーズは高まっている。また、除菌・脱臭だけでなく、オイルミストの除去も必要な飲食店や食品加工施設等からのニーズがある。

◆販路

- ・「e・シューター」、「とれ丸君」ともに、それぞれ販売代理店網を構築する。医療・介護関係施設、動物病院・ペットショップ、宿泊施設、飲食店、食品加工施設に販売を行う。

地域における関係事業者との連携

- ・同社は小牧商工会議所、地域金融機関(いちい信用金庫)と連携して事業を進める。

3類型	鉋工業品	通巻番号	4-25-015
地域資源名	常滑焼	認定日	平成26年2月3日
地域	常滑市、半田市、知多市、東海市、大府市、東浦町、阿久比町、武豊町、美浜町、南知多町	所管省庁	経済産業省

事業名:常滑焼の陶器製ランプシェードを取り入れた照明器具等の製造・販売事業

会社名:有限会社 山源陶苑

所在地:愛知県常滑市原松町3-7

連絡先:TEL:0569-35-4657

H P : <http://momkitchen.jp/>

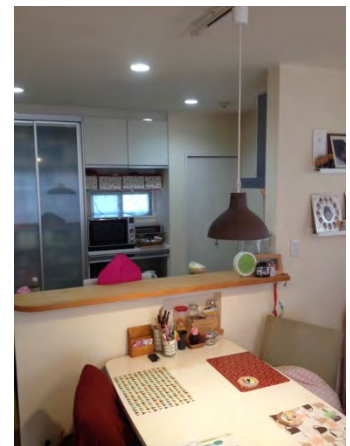
FAX:0569-35-4639

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、大手窯元からの生産委託を受け、壺や急須などの生産を手がけていたが、バブル崩壊以降の需要減少や、中国など海外製品の輸入拡大により、業績に大きな影響が出ていた。
- ・平成18年から自社ブランド製品の開発に取り組み、食器を中心にラインナップを増やしてきたが、テーブルの上だけでなく空間を作り出す商品としてランプシェードに着目し、灯りをほぼ透過させない陶器製のシェードで、スポット的に食卓だけを照らすなど室内演出用照明を開発した。
- ・製造工程では、シェードの出口部分の形状を正円に近い形で成型、焼成する技術が課題であったが、同社は既存の急須づくりに用いられていた“たな”を成形することや、通常行わない上向きでの焼成などにより正円形状を維持し、陶器製ランプシェードを完成させた。



【本事業製品】



【本事業製品を使用したダイニング】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・ペンダントランプは、金属製、紙製、樹脂製のシェードがほとんどであり、陶器製のものは全国を見渡しても数少ない。本事業製品は磁器や他の素材とは違った陶器独特のナチュラルな風合いが特徴となっている。

◆市場性

- ・ライフスタイルの多様化、ユーザーニーズの変化、住まいに対する意識の変化などにより、照明を使い分ける「一室多灯」のニーズが生まれており、デザイン志向性のある一般ユーザーや、飲食店など業務用の市場が見込まれる。

◆販路

- ・雑貨店、専門店、照明器具専用のオンラインショップなどに販路拡大を行う。

地域における関係事業者との連携

- ・地域の事業者と連携している。また、とこなめ焼協同組合の会員企業である。

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-25-016
地域資源名	東濃の木工製品	認定日	平成26年2月3日
地域	中津川市、恵那市	所管省庁	経済産業省

事業名：自由設計が可能なデザイン性の高い木製浴槽等の製造・販売事業

会社名：檜創建株式会社

所在地：岐阜県中津川市坂下305-15

連絡先：TEL：0573-75-5400

FAX：0573-75-4771

HP：<http://www.hinokisoken.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

・同社は、良質な木材産地である岐阜県中津川市で、地域の伝統的な木工製品の製造技術を活かし、木製浴槽製品、及びその関連製品の製造販売を行っている。

・主な顧客は、ホテル、旅館に加え、福祉介護施設や、一般住宅用の浴槽まで幅広い。しかし、近年では、競合他社との価格競争に巻き込まれ、厳しい経営環境にさらされている。このような状況を打開すべく、従来のものから格段にデザイン性を高めた木製浴槽「O-Bath」シリーズを開発した。

・「O-Bath」シリーズは、自社の強みである木工製品の製造技術を活かし、従来の木製浴槽には必要不可欠であった「タガ」を不要とすることで、「タガ」にとらわれない自由な設計を可能とし、高いデザイン性を有している点が特徴である。



【「O-Bath」シリーズ(Dタイプ)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・本商品は、「タガ」を使用しないことで、伝統的なデザインにとらわれない自由な設計を可能としている。このような特徴をもつ木製浴槽は、全国的にも例がない。

◆市場性

・近年、旅館やホテルは2極化が進み、アッパークラスの施設では、高い顧客満足度を獲得するため、風呂をはじめとする設備に独自性を出し、競合との差別化を図っている。また、高級老人ホームや個人の別荘でも同様な傾向がある。さらには、日本文化の代表的なものとして木製浴槽は海外でも注目されており、本商品の市場性は高い。

◆販路

・直販だけでなく、販売代理店の整備構築を進め、旅館やホテル、別荘などのオーナーや設計事務所へ向け、販路を開拓する。また、アフターサービス体制も構築していく。

地域における関係事業者との連携

・地元商工会と連携して事業を展開する他、行政や業界団体などと連携している。

3類型	鉱工業品	通巻番号	4-25-017
地域資源名	柑橘加工品	認定日	平成26年2月3日
地域	三重県全域	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: ナリンギンを含んだサマーフレッシュの粉末を活用した柑橘ドリンクの製造・販売事業

会社名: 有限会社 すぎもと農園
(共同申請者: パーク七里御浜株式会社)

所在地: 三重県南牟婁郡御浜町神木394

連絡先: TEL: 05979 - 2 - 3120
FAX: 05979 - 2 - 2319

H P : <http://o-mikan.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

・同社は、平成6年8月の創業以来、本州最南端に近い御浜町で様々な種類(温州みかん、レモン、伊予柑等)の柑橘を栽培しており、ジュース、あめ等の柑橘加工品の製造、販売まで一貫して行っている。

・近年、柑橘類の需要が低下する中、付加価値が高く、年間を通じて安定した売上のある新商品を模索し、その一つとして、御浜町の特産であり、ポリフェノールの一種であるナリンギンを多く含むサマーフレッシュ(ハッサクにナツミカンを交配して作られた品種)を使用した製品開発を行った。
・サマーフレッシュの果皮付近にナリンギンが多く含まれることから、果皮も含めまるごと熱乾燥・粉末化し、同じくナリンギンを含む甘夏の100%果汁に、粉末感が残らないようサマーフレッシュ粉末を添加した健康志向の“白みかんどリンク”として商品化した。



【サマーフレッシュ果実】



【本事業商品「白みかんどリンク」】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・ナリンギンには美白効果などの機能性について研究成果があり、その成分を多く含むことから、健康志向食品として訴求力がある。

◆市場性

・機能性成分を添加・強化した「健康志向食品」の市場は、健康維持・増進への関心が高まりをみせている中、さらなる増加が見込まれる。

◆販路

・国内は、デパート、自社通販、インターネット通販が中心。海外展開も計画している。

地域における関係事業者との連携

・地域の事業者(商工会、金融機関、農林事業者等)と連携している。

3類型	鋁工業品	通巻番号	4-25-018
地域資源名	アルミニウム製品	認定日	平成26年2月3日
地域	高岡市、射水市、氷見市	所管省庁	経済産業省

事業名:アルミニウム型材を活用した壁面へのソーラーパネル設置用フレームの製造・販売事業

会社名:ケーファクトリー株式会社

所在地:富山県射水市七美192-5
H P:<http://www.k-factory-t.com/>

連絡先: TEL:0766-86-5081
FAX:0766-86-5082

事業概要(新たな活用の視点)

・同社は、創業以来、ビル建材のオーダーメイド品を生産してきた。特に大型のアルミ建材を製造することで、他社との差別化を図ってきた。しかし、リーマンショック以降、建築業界の業況が悪化するとともに、価格競争に巻き込まれ、厳しい経営環境にさらされている。このような状況の中、新たな事業展開として、ソーラーパネルの壁面設置用フレームを開発した。

・アルミニウム製品は、軽量で、強度が大きく、耐食性、加工性に優れ、また、磁気を帯びないといった多くの特長を持つ。その一方で、高価格であることから、ソーラーパネル設置用フレームの素材として使用されてこなかった。

・同社は、自社のアルミニウム建材の設計技術を活かし、アルミニウム製のソーラーパネルの壁面設置用フレームを商品化した。



【設置フレームの型材】



【ソーラーパネルの設置風景】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・パネル設置の施工がしやすく、また、設置後であっても簡単に配線の結線等の電気系統が組めるといった特徴を有するため、競争力がある。

◆市場性

・太陽光発電システムは、補助金、余剰電力買取制度に支えられ堅調に推移している。

・高緯度の積雪地域では、ソーラーパネル設置方法として壁面設置が有効であり、壁面設置に対する市場ニーズが高い。

◆販路

・現在、住宅メーカー、電気設備商社を通じて、北海道、東北地方で販売実績がある。壁面設置の効果が高い積雪地域の住宅市場を中心に販路開拓を行い、地域内シェアの向上を図る。さらに、非積雪地域の住宅以外の市場(ビル、工場、集合住宅など)も視野に入れる。

地域における関係事業者等との連携

・本事業は、地域の材料供給者とは、従来からの商取引の中で協力体制を構築している。また射水市商工会議所とは各種行事を通じて連携を深めている。

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-25-019
地域資源名	富山のプラスチック	認定日	平成26年2月3日
地域	富山市、高岡市、射水市、魚津市、氷見市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、上市町	所管省庁	経済産業省

**事業名：高機能樹脂ホースの特殊成型加工技術を利用した
快適で省エネルギー性能の高い輻射空調パネルの製造・販売事業**

会社名：株式会社トヨックス

所在地：富山県黒部市前沢4371

連絡先：TEL：0765-52-3131

H P：http://www.toyox.co.jp/

FAX：0765-54-9461

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は創業以来、様々な用途に応じ多様な高機能・耐圧樹脂ホースを手掛け、樹脂ホースを製造・販売してきたが、新分野展開として、建築分野への進出を目指し、輻射空調パネルの自社開発に取り組んできた。
- ・今回、輻射空調システムの水循環ホースを金属配管から、日本の軟水でも腐食しにくい「樹脂管」に置き換えるなど、日本の建築・気候・風土に適応した製品を開発した。
- ・樹脂管は、「酸素不透過性」「耐圧性」「曲がり易さ」が要求され、50年以上の実績を誇る同社の樹脂加工技術(多層式押出成型)により、循環水配水機能の課題を解決できた。



【欧州のパネル(金属配管)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・輻射空調システムは、一般的なビル空調として広く採用されているエアコン空調に比べ、設備更新の期間(耐用年数)が5倍、ランニングコストを含めた導入コストは大差がなく、十分に競争力がある。また、輻射空調システムのお他メーカーと比較し、同社は一貫生産と導入後の保証体制を整えている。

◆市場性

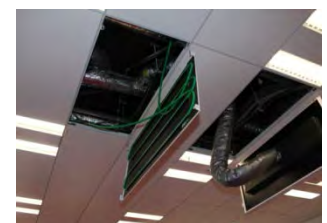
- ・現在、オフィスビルでは老朽化や耐震補強等で首都圏を中心に建て替え、リニューアルの需要が増えている。

◆販路

- ・グローバル展開をしている企業や環境意識の高い企業の入居するビルや役員室のあるフロアなどをターゲットに、施主や入居者への啓発・告知や大手ディベロッパー・ゼネコンへの販路開拓を行う。



【本事業製品(樹脂管を使用)】



【「茅場町グリーンビル」での実証試験導入】

地域における関係事業者等との連携

- ・富山県工業技術センターや富山大学等と連携し、技術開発等を進めている。

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-25-020
地域資源名	富山の一般機械	認定日	平成26年2月3日
地域	富山市、高岡市、射水市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、上市町、立山町、入善町	所管省庁	経済産業省

事業名：高燃焼・省エネ・複数品種のアルミ合金の同時供給を可能にした「ポット溶解システム」の製造・販売事業

会社名：北陸テクノ株式会社

所在地：富山県射水市青井谷1-8-3

連絡先：TEL：0766-57-1400

H P：http://www.h-techno.com/

FAX：0766-57-1401

事業概要(新たな活用の視点)

・同社は、「金属溶解」の分野において、集積された高い技術力を背景に、鋳造業界で初めてとなる溶湯アルミを搬送する器である「取鍋(ポット)」でアルミを溶解し、そのまま搬送できるポット溶解設備を開発した。

・従来は、「集中溶解炉→溶湯搬送取鍋(ポット)→手許炉」の3工程を経るが、本システムでは独自の排気構造と断熱材の開発によりポットで溶融することで、集中溶解炉を無くして、「ポット→手許炉」の2工程に集約し、自動搬送も可能にしている。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・集中溶解炉は、夜間や休日等の非稼働時の溶湯保持のエネルギーロスが大きく、また1度に1種類の金属しか溶解できない。一方、ポット溶解炉は同時に複数の金属を溶解できる点、密閉されたポットで溶解する為、溶解時のエネルギー消費量が少ない点に競争力がある。また、溶解炉の増床も容易に行える為、ラインの拡張に要する投資費用も抑制できる。

◆市場性

・自動車分野における国内部品メーカーは「集中炉」による大量生産を実現しているが、海外では系列化が希薄で、1つの部品メーカーで複数の部品を加工しており、多品種少量鋳造への対応が求められている。

◆販路

・国内外の展示会等を通じて販路開拓を行い、メインターゲットとなるアジア等の自動車部品メーカーに対しては同社の現地法人を通じ販売を行う。

地域における関係事業者等との連携

・富山県新世紀産業機構や中小企業基盤整備機構等と連携し、技術開発や市場調査を実施している。



【集中溶解炉】



【溶湯搬送取鍋】



【手許炉】



【ポット溶解炉を用いた自動搬送生産システム】

3類型	鉱工業品	通巻番号	4-25-021
地域資源名	かぶら寿し	認定日	平成26年2月3日
地域	高岡市、砺波市、小矢部市、南砺市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: かぶら寿しの製法を活用した新しい発酵食品の製造・販売事業

会社名: 株式会社ヨネダ
 連絡先: TEL: 0763-52-8123
 FAX: 0763-52-6228

所在地: 富山県南砺市荒木887-1
 H P: <http://www.kabu-yoneda.co.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、昭和46年に創業し、南砺市の豊富な農産物の資源を背景に、郷土料理である「かぶら寿し」の製造・販売を行ってきたが、季節商品のため、通年で販売できる商品の開発に着手した。
- ・そこで、「かぶら寿し」の製造工程を活かし、「海鮮」をキーワードに新しい発酵食品の商品化に成功した。
- ・本事業は、かぶら寿しの製造における米麴を用いた発酵工程に塩麴・糠漬けを掛け合わせた新しい発酵食品「海鮮生塩麴・海鮮甘塩麴」シリーズ、「生ハムみたいな海鮮」シリーズを製造・販売するものである。



【海鮮生塩麴・海鮮甘塩麴】



【生ハムみたいな海鮮(ブリ)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・本商品は、米麴に減塩の塩麴あるいは糠漬けを掛け合わせることで絶妙の味付けと生臭さの軽減を図り、また、急速冷凍により菌の代謝作用は止めつつも、酵素分解が継続され、旨みを高めており、競争力がある。

◆市場性

・発酵加工食品市場は平成24年市場規模が300億円であり、発酵食品は日本の伝統食としての地位は定着している。また、本商品は食品添加物を使用しておらず、食品購入時に安全性への関心が高い年代層は多く存在している。

◆販路

・通販ギフト会社、都市部百貨店、高級スーパー等で販路を広げる。道の駅やサービスエリアで販売するため、低価格シリーズの開発に取り組む。台湾やアメリカ等を中心に積極的に展示会や商談会に参加し、販路開拓を行っていく。

地域における関係事業者との連携

・南砺市商工会、富山県、富山県新世紀産業機構、富山県農林水産総合技術センター食品研究所と連携している。